

40

周年を機にさらなる発展を目指して

ご g a e e t i n g s



助役 常盤 勝利



収入役 鈴木 利幸

昭和41年11月1日に吉原市・富士市・鷹岡町の2市1町の合併により、現在の富士市が誕生してから、ことしで40年の節目の年を迎えることとなりました。市民の皆様とともに心からお祝いをしたいと思います。

この間、激変する社会の中で、当市はさまざまな課題を抱えながらも、先人たちが知恵を重ね、これらを克服することで、目覚ましい発展を遂げ、今日の豊かな都市を築いてきました。ここに改めて、先輩諸氏と市民の皆様の熱意とご努力に感謝申し上げます。

さて、私は、市長就任以来、一貫して「元気あるまち、安全・安心なまち」に向けた取り組みを、市民・企業・行政の連携のもと進めてきました。地方の時代と言われる中で、今後もこれまでの基本姿勢を変えることなく、地域の将来を見据え、躍動感あふれるまちづくりを進めながら、「富士市に住んでよかった」と実感できる、『豊かな人生を謳歌できる都市、富士市』を目指し、市民の皆様とともに輝く未来へ向け、チャレンジしていきたいと考えております。

このたびの記念誌を通じ、これまでの40年の歩みを振り返るとともに、現在の富士市を確認していただくことで、皆様一人一人が地域の将来像を描いていただけることを期待しております。

今後とも、さらなる富士市発展のため、ご理解 ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

Aiming to further development of Fuji city

It has been forty years since Fuji city was incorporated in 1st of November, 1966. I would like to celebrate this with the citizens of Fuji.

Since I was elected as a mayor of Fuji city, I have promoted 'The city which is vigorous, is safe and where people can live with a relief in cooperation with the citizens, companies and the administration'.

In the age which emphasizes on revitalization of local areas, considering the future of the city, I would like to promote the lively city without changing my basic attitude. In additions, aiming 'Fuji city where people can live happily, I would like to keep challenging toward the brilliant future with the citizens.



市制40周年を迎え、心よりお喜び申し上 げます。

新市施行から数えて40年、富士市は目指 す都市像「雄大な富士山のもと 躍動する まち ふじ | の実現に向け着実に発展の道 を歩んでおり、また静岡県東部地区の中核 都市を目指し、常に、たゆむことなく着実に 前進発展を続けてまいりました。

このような中、急速に進行する少子高齢社 会や地方分権社会にあって、地方自治体の 役割はますます大きくなっており、地域の実 情に合った的確な施策が求められています。

市議会といたしましては、市民のニーズを 的確に把握し、増大・多様化する諸問題に 適切に対応しつつ、住民福祉の向上と、地 方分権社会新時代の要請にこたえる活力 ある地域社会の実現を図るため、議員一同 一層の努力をし、市政の発展のため全力を 傾注してまいる所存であります。

今後とも、「元気ある富士市」の創造に向 け、市民の皆様のご支援・ご協力を賜ります ようお願い申し上げます。

Greetings from the chairman of Fuji municipal assembly

Please accept my sincerest congratulations on the fortieth anniversary of Fuji city.

In the age of greying and decentralising society, the role of the local government has been more important than ever that we are required to take the measures which meet the actual conditions of the area.

As the municipal assembly, we would like to understand needs of the citizens. Moreover, corresponding properly to the problems which is increasing its numbers and is varied, we, assemblymen, would like to make the best effort on progress of the welfare of the citizens, realizing a local community of vitality and development of the municipal government.



40 周年を迎えるに当たって 富士市議会議長

渡辺敬昭



坂本 副議長 富彦

富十市議会議員名簿 (議席順)

田	上川城	女哦只 句符	(D3:	机内州只				
1	太田	康彦	13	服部	藤徳	25	鈴木	敏和
2	川窪	吉男	14 7	稲葉	寿利	26	西村	綾子
3	米山	享範	15 F	为田	和義	27	勝亦	正人
4	渡辺	孝	16 5	影山	正直	28	渡辺	勝
5	村松	金祐	17 /	小長井	義正	29	松本	貞彦
6	小沢	映子	18	池田	正次	30	田中	吉正
7	望月	健一	19 3	渡辺	泰明	31	小林大	八郎
8	小山	忠之	20 1	青木	勲男	32	渡辺	敏昭
9	太田	美満	21 1	横井美	由紀	33	大和田	隆
10	一条	義浩	22	味岡	哲男	34	前島	貞一
11	石橋	広明	231	左野	喜貞	35	松野	俊一
12	望月	昇	24	坂本	富彦	36	小倉	通利